

わたくしたち芦屋市民は

- 文化の高い教養豊かなまちをきざしましょう
- 自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましょう
- 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

〈昭和39年5月3日制定〉

広報 あしや

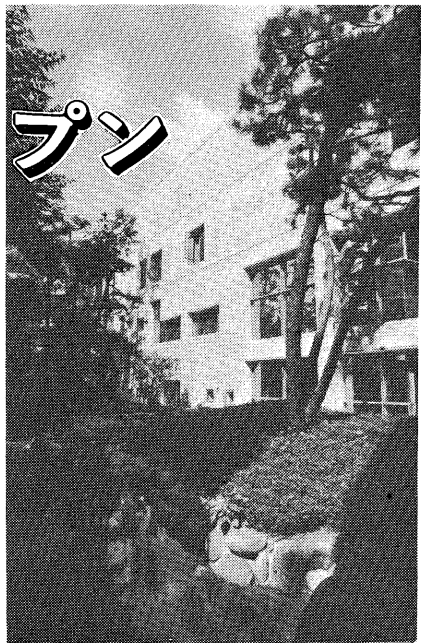
芦屋市の人口と面積

— 9月1日推計人口 —

人口総数	75,571	世帯数	23,440
男	36,466	面積	16.07km ²
女	39,105		

昭和51年 10月5日 第371号 発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 神戸オール出版印刷 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)

市民センター 別館がオープン



▲別館地階の駐車場からみた中庭。

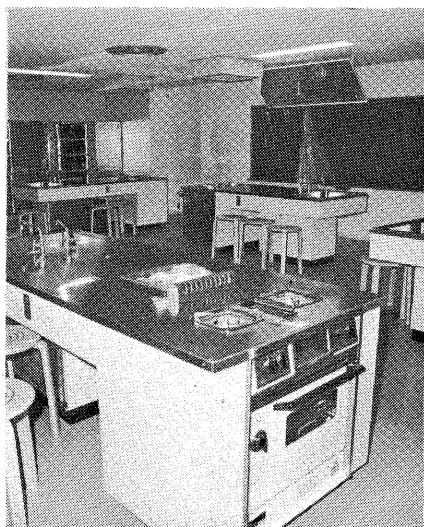
▼2階(公民館)の料理室。ここには講師用を含めて5台の調理台があり、30人のかたが実習を受けられます。

▼2階(公民館)の音楽室。音響効果のすばらしいこのへやは、吹奏楽やオーケストラの練習のほか、スタジオ等にも使用できます。

十月一日から開館した、市民センターの別館(公民館・福祉会館・老人福祉会館の複合施設)内部を、写真でご案内しましょう。

なお、この別館は十月六日からみなさんがたにご利用いただきます。

市民センター(市民会館公民館)の電話④四九九五
 市社会福祉協議会(福祉会館・老人福祉会館)の電話③七五三〇



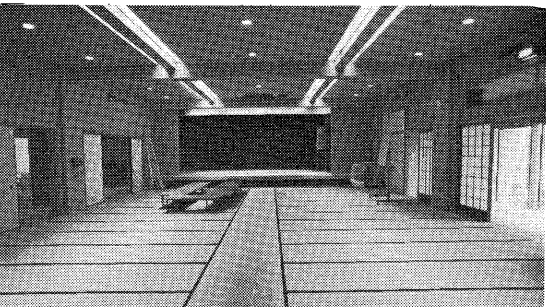
老人福祉会館 利用証を配布

六十才以上のかたに、地域老人クラブを通じて老人福祉会館の利用証を配布しましたが、老人クラブ未組織の地域(六麓荘

▼別館一階(老人福祉会館)の大広間。七十畳敷きで、舞台と照明設備があります。

・朝日ヶ丘・奥山・山手・平田)にお住まいのかたや、まだお手もとに届いていないかたは、同会館に来られたときにお受け取りください。

お問合せは老人福祉会館(電話③七五三〇)まで。



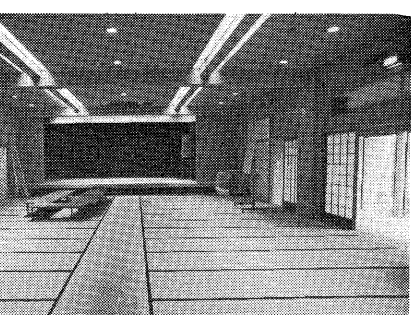
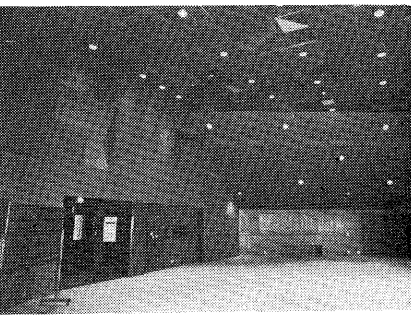
●消防査察車のご寄贈

九月十三日、芦屋ライオンズクラブから、芦屋市消防本部へ小型ライトバン一台のご寄贈がありました。

今後、防火パトロールや広報活動にと活躍が期待されています。

●警報用掲示板も

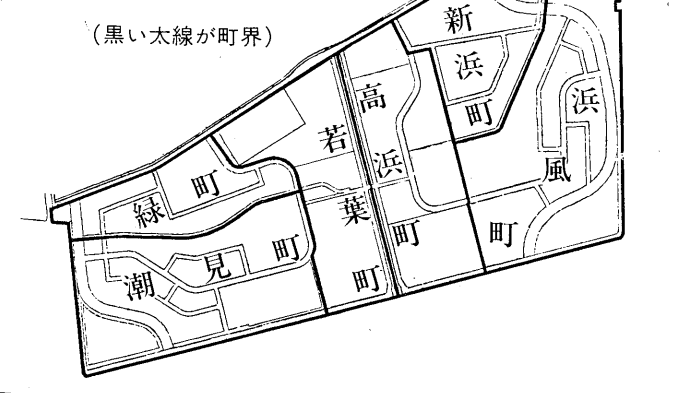
また同クラブからは九月三日、芦屋市消防本部東山出張所に、火災警報や大雨注意報発令などを市民に知らせる警報用掲示板十七枚も寄贈いただきました。



市は、芦屋浜埋立地の町区域と町名案をまとめ、現在開かれている第7回定例市議会における第7回定例市議会におはかりしました。この市議会で可

決されますと、県知事への届出、告示という手続きを経て、本年12月ごろには新しい町が誕生することになります。

埋立地の町区画と町名案



いま、芦屋浜埋立地では高層住宅の建設が進んでいます。この高層住宅は昭和五十二年後半に入居募集し、入居を開始する五十二年から新しいまちの生活が始まります。このような状況と平行して、市では埋立地の町の区域とその名称を早急に定めるべく検討を続けていきましたが、さきごろその案がまとまり、今回の市議会に提案したものです。

それでは、市がまとめた案の内容をご説明しましょう。

町区域の設定については、現市街地の各町の面積等を勘案して、埋立地を上図のように六つの町に分ける計画で、それぞれの町名と町の規模は次のとおりです。

【緑町】みどりちょう 面積十二万七千平方メートル、計画人口二千六百四十八人、戸数七百四十二戸。

【潮見町】しほみちょう 二十六万九千平方メートル、千六百七十一人、四百五十八戸。

【若葉町】わかばちょう 十八万八千平方メートル、五千二百九十四人、千五百二十六戸。

【高浜町】たかはまちょう 二十一万三千平方メートル、六千四百七十七人、千八百五十八戸。

【新浜町】にいはまちょう 十六万五千平方メートル、二千三百二十一人、六百六十戸。

【浜風町】はまかぜちょう 三

埋立地町区画と町名案 緑町・潮見町など六町 今市議会で審議中

市政に対する注文を

広報委 主催の 市政地区懇談会へ

芦屋市広報委員会の主催で、昭和五十一年度下期市政地区懇談会が開かれます。市政に対するご意見、ご要望などをのべていただく機会ですので、ご近所お誘いあわせご参加ください。

日程と会場は次のとおり(時間はいずれも午後二時~四時)。

- 十月十二日(火)：山手幼稚園
- 十月十三日(水)：精道幼稚園

業平橋に灯がともりました

かねてから市政地区懇談会でも要望の強かった、業平橋の照明灯が復活しました。これは、芦屋東ライオンズクラブの創立十周年記念にと、同クラブから九月二十五日に寄贈されたものです。

照明灯は、一つの親柱の中央に

【潮見町】しほみちょう 二十六万九千平方メートル、千六百七十一人、四百五十八戸。

【若葉町】わかばちょう 十八万八千平方メートル、五千二百九十四人、千五百二十六戸。

【高浜町】たかはまちょう 二十一万三千平方メートル、六千四百七十七人、千八百五十八戸。

【新浜町】にいはまちょう 十六万五千平方メートル、二千三百二十一人、六百六十戸。

【浜風町】はまかぜちょう 三

【ご応募ありがとうございました】

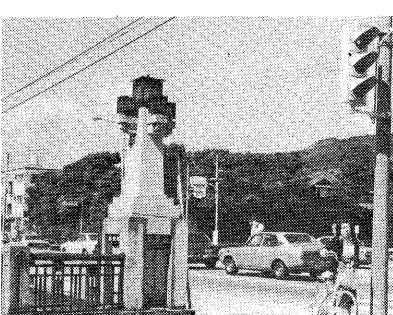
町名の設定にあたり、八月に町

名をみなさんから募集しましたところ、全部で八十三通、百五十九の町名をお寄せいただきました。

寄せられた名前の中でベスト6は、新浜町(10)、浜風町(6)、潮風町(5)、海原町(4)、昭和町(4)でした。このほかにも、松風町(3)日の出町・千鳥浜町・海辺町・潮見町・新生町・新開町(各2)など、たくさんの方々が寄せられましたが、総合的に新しく誕生した埋立地にふさわしい、海や自然にちなんだ名前が多数をしめていました。市ではこうした名前を参考にしながら、親しみやすく、現市街地の町名とまぎらわしくないものという点を考え合わせ、今回の町名案を設定しました。ご応募くださったかたがたに厚くお礼申し上げます。

念にと、同クラブから九月二十五日に寄贈されたものです。

照明灯は、一つの親柱の中央に



人権相談を聞いています

- ▶ 毎月第2火曜日午後1時~4時 市役所1階、市民相談室で
- ▶ 本市の人権相談員は

武田 正信さん	翠ヶ丘町9番5号	22-0887
川井千鶴子さん	西蔵町13-D-202号	32-2317
石田 年弘さん	三条町180番地	22-3287
白神 寛さん	山手町57番地	22-4097
山村 豊成さん	浜芦屋町1番26号	22-3420

10月17日~23日 行政相談週間

- 特設行政相談...10月15日(金)10時~15時、市役所2階会議室で
 - 合同行政相談...10月19日(木)10時~16時、神戸大丸1階で
- 国や公社などのしごとについて
- 説明になっとくできない
 - このようにしてほしい
 - 処理がおそい
 - 不親切な扱いを受けた
- 一など、苦情や要望などをお持ちのかたは行政相談委員へお申し出ください。本市の行政相談委員は
- ▶ 福富正吉さん(朝日ヶ丘町④24984)
 - ▶ 佐藤良則さん(浜町④28626)

秋の市民文化祭と公民館講座

豊かな心を養うために

市民が文化・芸術の推進者

人間が生きていく過程で、大切なものはいろいろありますが、人間らしい生活を望むためには、豊かな心が大切です。

豊かな心は、芸術や文化を求め、自らを高めようとする気持から生み出されていきます。

秋には、市民文化祭や公民館の講座が多彩なプログラムで、市民のみなさんをお誘いします。

芦屋市民一人ひとりが推進者となって、市民の文化や芸術を創造していくために、これらの催しへ積極的にご参加ください。

秋季

公民館の講座ご案内

—お気軽に申し込んでください—

芦屋市立公民館
お問合せは 市民センター教育事業係 (☎4995)



さあ、秋の文化活動の開幕だ
（昨年の芦屋市交響楽団演奏会から）

毎日の生活の中から生じてくるさまざまなことについて学習するために、公民館では課題別に問題をとりあげ講座、実習会などを開設しています。

公民館には四つの役割があるとされています。それは①住民の自由な活動の拠点としての役割②住民の集団活動の拠点としての役割③住民にとって「私の大学」としての役割④住民による文化創造の広場としての役割であります。

公民館の講座は、この四つの役割の大きな柱です。市民が新しい思想や生き方について必要知識や情報を、同じ場所に集まって学ぶことは、市民自らが文化や芸術を創造していくことにかかわっていくことになるのです。

市民の文化や芸術は、毎日の生活において、自然の環境や人間とのふれあい、交流のなかから生まれ創造されています。

今年も、市民のかたがたの活躍のグループでの楽しい集まりや学習の中から、その成果を発表します。

文化や芸術は、人間の情操を高め、生活に安らぎと精神の豊かさを与えるといわれています。

市民生活と文化」伊丹市立博物館学芸員和島恭仁氏/11月5日「中世に生きた人々」戦国時代の攻防をめぐる奈良県立美術館学芸員 高橋隆博氏/13日「現代講座 鷹尾城と阪神地方の中世城郭」芦屋市教育委員会社会教育課(文化財担当) 森岡秀人氏/22日「大阪城に芦屋の石は眠る」大阪経済法科大学教授・芦屋市史編集委員 村川行弘氏/26日「近世の農業の生活・支配と被支配」関西大学教授・芦屋市史編集委員 有坂隆道氏/12月3日「生きるための庶民のたたかい」山論と水論」箕面市史編集委員 島田竜雄氏/10日「芦屋の民俗をめぐって」関西大学助教授 上井久義氏

②法律講座「民法入門」▽定員50人▽時間 午後2時～4時▽開講日と講師 10月20日「総論」/27日「物権・債権」/11月3日「契約」/10日「売買」/17日「賃借」/24日「債務履行」/12月1日「債務履行」/8日「債権担保」/15日「債権担保」/16日「不法行為」講師はいずれも弁護士 北村春江氏

③読書講座「本のある暮らし」幼児からの本へのいざない」▽定員50人▽時間 午後2時～4時▽開講日と講師 10月29日「子どもと絵本」絵本の歴史について」画家(芦屋在住) 三浦照子氏/11月5日「子どもの本の世界」児童文学者 間崎ルリ子氏/12日「児童文学への招待」現代つ子は変つた

④音楽講座「現代音楽入門」▽定員50人▽時間 午後6時30分～8時30分▽開講日と講師 10月21日「音楽の歴史と現代音楽について」芦屋交響楽団団長 松島正之助氏(次回も同氏)/28日「楽器の変遷と現代音楽の諸楽器・機器について」/11月4日「軽音楽の世界」クラシック音楽とくらべて」大阪市立大学講師 内崎以佐味氏(次回も同氏)/11日「軽

市県民税 コーナー

みなさんのお問合せから

下水処理場の水質試験結果

試験項目	8月25日		9月8日		活性汚泥法 処理による 基準
	流入下水	処理水	流入下水	処理水	
天候	曇り		曇り		
気温(℃)	31.0		31.0		
水温(℃)	25.0	25.5	24.2	24.9	—
P	7.3	7.2	7.2	7.1	5.8~8.6
S S(mg/l)	240	9	128	9	70以下
BOD(mg/l)	192	7.3	192	7.35	20以下
大腸菌群数(CO/㎖)	10万以上	0	10万以上	0	3,000以下
備考	前日はれ		前日 曇り		

昭和51年度 芦屋市民文化祭

—誘い合って出かけてみませんか—

芦屋市教育委員会

お問合せは 市民センター文化事業係 (☎4995)

ルナ・ホールでの行事

月・日(曜)	時間	催し名
10・23(土)	13:30	箏曲発表会
10・24(日)	13:30	第11回合唱祭
10・28(木)	9:30	芦屋市立精道中学校文化祭
10・29(金)	9:30	芦屋市立精道中学校文化祭
10・31(日)	11:00	秋の各流邦舞大会
11・1(月)	12:00	市民民踊大会
11・3(水)	13:30	芦屋素人演芸会
11・4(木)	17:45	第2回帯の会(素人落語)
11・5(金)	18:30	桂枝雀独演会(有料)
11・6(土)	14:00	音楽会
11・7(日)	13:30	バンドとオーケストラのためのリサイタル(整理券)
11・11(木)	18:45	泉庄右衛門帰国記念演奏会(有料)
11・12(金)	18:30	クラリネットとバイオリンの独奏とアンサンブルの夕べ(整理券)
11・13(土)	17:00	ミュージカルとバレエの夕べ(整理券)
11・14(日)	①9:15 ②11:15 ③13:20 ④15:20	ディズニーカラー長編マンガ「バンビ」(特別ご招待)
11・18(木)	①14:30 ②16:30 ③19:00	第33回ルナ・ホール名画観賞会「宮本武蔵(巖流島の決闘)」(整理券)
11・20(土)	①16:00 ②18:30	モダンダンス「0の章」～走る人～(有料)
11・21(日)	10:00	上宮川会館民踊教室 秋のおさらい会

ルナ・小ホールでの行事

日	時間	催し名
10・21~22	18:15	劇団ふおるむ公演(有料) 「うちのお姉さん」
10・23	16:00	
10・24	13:00	
11・6	12:00	レイ造花展
11・7	9:00	民謡発表会
11・14	13:00	

市民センター本館での行事

日	時間	催し名
10・23	9:30	謡曲と仕舞の会
10・23~25	9:00	芦屋市職員互助会写真展
10・23~25	9:00	郵便切手の展示
10・24~25	9:00	末生流中山文甫会美都里会花展
10・24~25	10:00	俳画・日本画と手芸展
10・28	13:30	消費者問題講演会
10・28~11・3	9:00	市民生活展
10・30~11・1	10:00	美代アート・レジフラワー展
10・30~11・1	10:00	木目込人形展
10・30~11・1	10:00	押絵・陶芸合同展
11・3	9:00	第5回詩吟剣舞合同発表会
11・5~7	9:00	第8回芦屋絵画グループ展
11・5~8	9:00	アシヤ・フォト・クラブ写真展
11・6~7	10:00	秋の茶華道大会
11・11~13	9:00	朗々会会員作品展
11・12~14	9:00	盆裁展
11・13~14	10:00	遠州流一峯会生花展
11・14~15	9:00	趣味のグループ作品展
11・18~21	9:00	第21回芦屋市書道展
11・21	10:00	第21回芦屋市書道展講演会
11・21	10:00	松月堂古流芦屋地区第3回華展

●対象 市内在住の勤労者のかた

●会場 市民センター

●資料代 300円

●申込み 10月13日(水)午前10時から 来館、電話またはハガキ(住所、氏名、年令、電話番号、希望講座を記入のうえ)で申し込んでください。

●申し込み先 市民センター教育事業係(業平町8-24、☎4995)まで

●講座内容

①「地方史講座」▽定員50人▽時間 午後6時30分～午後8時30分▽開講日と講師 10月22日「いかに地方史を学ぶか」大阪市史編集室 藤本篤氏/29日「中世

民衆の生活と文化」伊丹市立博物館学芸員和島恭仁氏/11月5日「中世に生きた人々」戦国時代の攻防をめぐる奈良県立美術館学芸員 高橋隆博氏/13日「現代講座 鷹尾城と阪神地方の中世城郭」芦屋市教育委員会社会教育課(文化財担当) 森岡秀人氏/22日「大阪城に芦屋の石は眠る」大阪経済法科大学教授・芦屋市史編集委員 村川行弘氏/26日「近世の農業の生活・支配と被支配」関西大学教授・芦屋市史編集委員 有坂隆道氏/12月3日「生きるための庶民のたたかい」山論と水論」箕面市史編集委員 島田竜雄氏/10日「芦屋の民俗をめぐって」関西大学助教授 上井久義氏

②法律講座「民法入門」▽定員50人▽時間 午後2時～4時▽開講日と講師 10月20日「総論」/27日「物権・債権」/11月3日「契約」/10日「売買」/17日「賃借」/24日「債務履行」/12月1日「債務履行」/8日「債権担保」/15日「債権担保」/16日「不法行為」講師はいずれも弁護士 北村春江氏

③読書講座「本のある暮らし」幼児からの本へのいざない」▽定員50人▽時間 午後2時～4時▽開講日と講師 10月29日「子どもと絵本」絵本の歴史について」画家(芦屋在住) 三浦照子氏/11月5日「子どもの本の世界」児童文学者 間崎ルリ子氏/12日「児童文学への招待」現代つ子は変つた

たか」童話作家 丸川栄子氏/26日「純友の周辺」テレビドラマと小説の間 作家 杜山悠氏/12月10日「現代の暮らしと読書」大阪教育大学助教授 塩見昇氏

④音楽講座「現代音楽入門」▽定員50人▽時間 午後6時30分～8時30分▽開講日と講師 10月21日「音楽の歴史と現代音楽について」芦屋交響楽団団長 松島正之助氏(次回も同氏)/28日「楽器の変遷と現代音楽の諸楽器・機器について」/11月4日「軽音楽の世界」クラシック音楽とくらべて」大阪市立大学講師 内崎以佐味氏(次回も同氏)/11日「軽

音楽の世界②演奏法のちがいは」18日「現代音楽の味わい方」パロックから現代音楽まで」神大附属明石中学教諭 鈴木寛氏(次回も同氏)/25日「現代音楽の味わい方」現代音楽のゆくり」

⑤市民講座「後期」市民生活のビジョンを考える」▽定員50人▽時間 午後2時～4時▽開講日と講師 10月25日「仮題」精華女子短大教授 日高六郎氏/11月18日「家庭で育てたい福祉の思想」大阪市立大学教授 柴田善守氏/29日「道路・生活手段としての存在」神戸大学助教授 軽部大蔵氏

⑥料理講座「食生活と健康を考える」▽定員24人▽時間 午後6時30分～8時30分▽教材費 実費▽開講日と講師 10月25日「食生活と健康を考える」講義」市立芦屋病院栄養士 久保昌子氏/11月1日「バランスのとれた食事」洋風料理(実習)」市立芦屋病院栄養士 酒谷多加子氏(22日までの4回を同氏)/8日「インスタント食品を使用しないスピード料理」中華風料理(実習)」/15日「成人病予防の食事」和風料理(実習)」/22日「お客さまに喜ばれるべんと二種(実習)」/29日「若さを保つための食事」和風料理(実習)」久保昌子氏、酒谷多加子氏

第3回市民落語寄席

桂枝雀独演会

■日時 11月5日(金)午後6時30分開演

■場所 ルナ・ホール

■入場料 800円(前売) 1,000円(当日)

■前売券発売所 ●芦屋…ルナ・ロッサ ●大阪…阪急、阪神 交通プレイガイド ●神戸…さんちかプレイガイド

■主催 芦屋市教育委員会、芦屋市ルナ・ホール協会

ディズニー・カラー長編マンガ(日本語版)

バンビ 特別に招待

と き 11月14日(日)

①9:15 ②11:15 ③13:20 ④15:20

と ころ ルナ・ホール

と ころ 往復はがきに住所、氏名、年令、電話番号、観賞第1、第2希望時間(1枚につき1人に限る)を記入のうえ、11月6日(出)までに申し込んでください。

あ て 先 〒659 芦屋市業平町8番24号 芦屋市民センター文化事業係

第33回ルナ・ホール名画観賞会 (東映カラーワイド)

宮本武蔵 巖流島の決闘

出 演 中村錦之助、高倉 健

と き 11月18日(日) ①14:30②16:30③19:00

と ころ ルナ・ホール

入 場 方 法 整理券(市内各集会所、体育館、図書館、上宮川会館、市民センター受付に10月20日からおいています)

お 問 合 せ 芦屋市民センター文化事業係(31-4995)

この「広報あしや」は、芦屋市広報委員会の自主活動のひとつとして広報

日常生活の中で 人権と差別を 考ぼう ⑦

「近頃の運動会を見ても、以前と違って、ちがいで面白くないませんか」「子どもは、競走があつてこそ成長するのです。違いますか」「同和教育は、競走をやめさせることですか」と、ちま（ちまた）をよく耳にします。

これは、親たちが経験した、運動会というイメージにそぐわないことから、さまざまに批判がなされているのではないのでしょうか。

確かに、勝つて負けても、競走からどの子どもも自信をもつて、自分の力を精一杯に出す機会となればよいのです。しかし、現実はその場となつて、走力に優越感と劣等感を与え、喜ばない運動会になつてきたのではないのでしょうか。このように運動会は、観衆に見せ

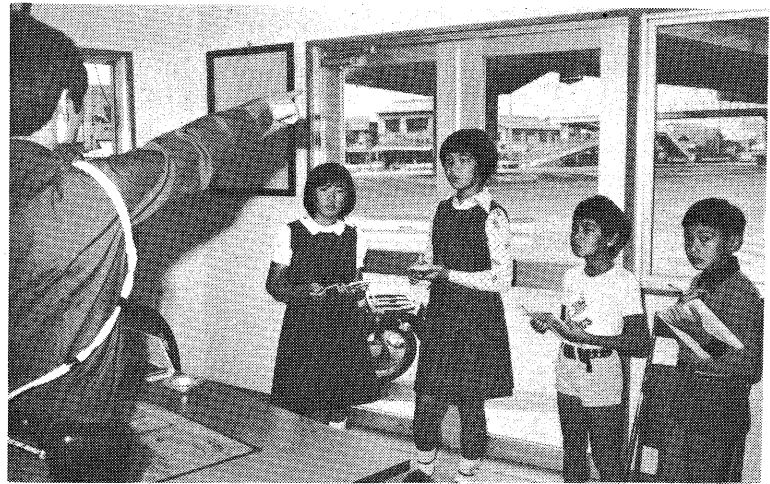
運動会と子どもを 競走のあり方に見直しを

このみに集中し、走力の弱い子や、身体に障害をもつ子どもも、競走とは無関係なところへ追いやる傾向がなかつたとは言えません。競走もたいせつです。しかし、競走でお互いが高まるのではなく、競走をした結果が、「お前、おそいやろ、べつたやつたやろ」「お前がいるからレレー負けでんで、こんな発言があるからレレー負けでんで」といえます。運動会での予行演習を終えて、「こんなこと、言うわねやたら、わたし運動会に走りたく

ないや」と、訴えるがなされる。運動会に出たくても、病気で参加できない子。父母が過重な労働をしいられ、子どもと共に昼食をしてやれない子。これを、学校や家庭で、親としてのあり方を一度でも考え合つたことがあつたでしょうか。正しい競走をするために、ひとりひとりの子どものおかれている生活の状況、学級における人間関係は、何より大切なことです。その子どもたちの豊かな心を育てるのは、親であり教師であるのかと思ひます。「自分だけは」という考えを常に反省し、いつもお客さんにしてきた友達のことを、自分自身や学級全体のことを、自分自身や級やグループが助け合ひ、支え合ひて、競走への努力がなされなければなりません。それが、学級全体の走力差を縮めることにつながります。そして、ひとりひとりのより高い走力をつけることになるのです。

ここでは、運動会の競走について述べますが、単に競走だけの問題でなく、学校、社会、家庭と、教育のすべてに当てはまることです。家庭における同和教育が強く叫ばれていくとき、親と教師との結びつきを、いっそう密にすべきではないのでしょうか。

打出派出所でおまわりさんから話しを聞く子どもたち



市は、「秋の全国交通安全運動」実施中の先月二十六日、小学校六年生の子どもたち四人に市内の交通事故が起こりやすいところをパトロールしてもらいました。以下、子どもたちの報告をご紹介します。

子どもたちが安全パトロール

市は、「秋の全国交通安全運動」実施中の先月二十六日、小学校六年生の子どもたち四人に市内の交通事故が起こりやすいところをパトロールしてもらいました。以下、子どもたちの報告をご紹介します。

国鉄芦屋駅北側で▽横断歩道があるのに、バスに乗る人が道路を横切つていた▽道路がせまくて、人が通りにくい。

このように、彼らの目には、おとなのルール違反が強く印象づけられたようです。

ルールを守ろう

ぼくたちが考えた交通安全対策▽交差点にカーブミラーをつける▽大きい四つ角に信号をつける▽

なせ 歩道橋を渡らないの

うか。(参加者：精道小六年・岡ひろみさん、同・川田知直くん、同・北田京子さん、同・小松重夫くん)

大きな道には歩道をつける▽横断歩道橋があると、人は、車が道を渡れないという看板を立てる。またおまわりさんが気をつけてくれたり、交通安全施設ができたりしても、事故を起こすのは人間のからだ、ひとりひとりの注意が大切だと思ふ。おとなの人は子どもたちにそうしたルールを教えてほしいし、私たちも小さい人たちに教えていきたい。

善意銀行

八月一日から八月三十日までの取扱い分。敬称略。

預託【金銭口座】▽身障福祉のため千二百一十円、山口恵子▽児童福祉のため五千円、一主婦▽同五千円、K市民。【物品口座】衣類六千円、衣類二千円、衣類八千円、出し【物品口座】三田谷学園へ衣類三十四点

市社会福祉協議会へのご寄贈▽千円、匿名▽三十万円、福原祥晃▽一万円、向井章雄▽一万円、福永二郎▽三万円、匿名▽三十万円、長谷昌次。

忘れずに受けよう

10月12日～30日 老人健康診査

老人健康診査は、毎年満65才以上のかたを対象に実施されていますが、ことしも10月12日(火)から30日(土)まで(日曜日を除く)市内の指定医療機関で実施します。この機会に、ぜひご自分の健康状態を確かめましょう。

なご、対象者のかたには、すでに受診票をお送りしてありますが、まだ届いていないかたがありましたら、お早く医療保障までご連絡ください。

【医療費の助成】市では老人・障害者(児)・乳児を対象とした医療費の助成を行なっています。これは健康保険を使つて医者にかかられたとき、窓口で支払う一部負担金を公費で助成するもので、助成を受けることのできるかたは次の通りです。

国保・年金のお知らせ

お問合せは市保険年金課(821-2121)へ

①老人医療 ① 満65才以上のかた。② 満60才以上の居宅寝たきりのかた。いずれも誕生月に達する月の前月に申請をされるとき、誕生月の1日から助成が受けられます。

【心身障害者(児)医療】① 身体障害者手帳をお持ちの1級から4級のかた。② 精神薄弱者(児)でIQ中程度、重度のかた。

【乳児医療】満1才未満の乳児(対象者の名前が記入されているもの)と印鑑を持って、医療保障係までおこしください。

この制度は申請をしないと助成を受けられませんので、必ず申請してください。なお、いずれの場合も社会保険に加入されている本人や、生活保護を受けておられるかたは対象となりません。くわしくは医療保障係へ。

【健康保険の被扶養者申請】現在、国民健康保険に加入されているかたで、息子さん等から生活費の援助(仕送りを含む)を受けている場合は、法律によって、会社等の健康保険に扶養申請手続をし

ていたかなければなりません。会社等の健康保険にはいると次のような利点もあります。① 当然のことですが、国保の保険料がいらなくなる。② 息子さん等の職場での保険料は、人数がふえても変わらない。③ 老人医療費受給者証は、国保以外でももちろん使える。④ 遠く離れた場合は、別に専用の保険証を発行してもらえ、息子さん等の扶養手当(給料)がふえる場合、税金が安くなる場合(扶養控除)もある。

被扶養者の申請が認定されたときは、新しい保険証(会社等の)と国保の保険証、みとめ印を持って保険係までおこしください。なお、申請はしたけれど認定されなかつたときは、認められない理由を確かめて、保険係へご連絡ください。市が直接会社等と話し合うこともできます。

【退職後の継続療養】会社での健康保険には、退職などによって健康の資格がなくなつた後も、会社での保険料を納めることなしに本人・家族を問わず治療を受けることができる「継続療養」の制度があります。それには次の要件があげられます。

① 会社を退職した際に治療を受けていること。② 退職日まで継続して一年以上被保険者であつたこと。③ その傷病の初診日から5年を経過していないこと。この3つの要件を満たす場合は、「継続療養受給給付」を保険者(会社を管轄する社会保険事務所または健保組合、共済組合)に提出して、「継続療養証明書」をもらつてください。

保険証を返すときに会社を通して提出するのが便利です。この制度を利用すると、本人の場合、医療機関で支払う一部負担金がいりませんので有利です。ただし、申請した傷病以外は、給付を受けられませんが、国保は強制加入になつていなくても、必ず加入の届出をする必要があります。

【20才から国民年金】20才から59才までのかたで、会社の厚生年金、官公庁の共済組合等の公的年金制度に加入していないかたは、となたでも加入できます。

国民年金の保険料免除：経済的な事情などで保険料を納めるのが困難なかたは、保険料が免除されますので至急手続をしてください。保険料が免除されたとき、その期間の年金額は納めたときの3分の1になります。将来免除された期間分を納められます。満額の年金を受けることができます。

【老令福祉年金】明治44年4月1日以前に生まれたかたのうち、満70才になられたかたから順次、年金係までお申し出ください。ただし、次の要件に該当することが必要です。① 日本国籍を有し、国内に住所のあるかた。② 該当者本人、配偶者、扶養義務者の所得が一定額に満たない。③ 恩給、年金、公務員の年金等を28万円以上受けていない。④ 国民年金から給付を受けていない。

手続の際は、はんこ、恩給・年金等を受けているかたは年金証書かその写しをご持参ください。

【児童手当】児童手当の支給が受けられるのは次のかたです。該当するかたは、年金係で手続してください。

① 義務教育終了前の児童を含む18才未満の児童を3人以上養育しており、② 所得が一定の基準額(例：扶養親族4人、昭和50年中の必要経費控除後の所得300万6千円)に満たないとき。なお、公務員と3公社にお勤めのかたは勤務先にご請求ください。また、すでに手当支給中のかたで児童数が増加するかたは改定請求してください。

【児童扶養手当の支給対象者を拡大】母子家庭で義務教育終了前の児童を対象に支給されている児童扶養手当は、10月から3年計画で18才未満の児童まで範囲が拡大されます。昭和35年4月2日から36年4月1日の間に生まれた児童を養育されているかたは該当します。10月中に手続をされたかたは10月分から、11月以降は申請の翌月から手当が支給されます。

また、手当の額は児童1人につき1万5千6百円が1万7千6百円に、児童2人のとき1万6千4百円が1万9千6百円に10月から引き上げられました。

正しく飼おう犬やねこ

- 道路・公園を犬のフンでよごさないように、飼い主が注意してください。
- すて犬・すてねこは絶対にやめてください。
- 不要になった犬やねこなどは、手数料をそえて市衛生総務課(821-2121)で引取りの手続をしましょう。避妊・去勢手術は市内家畜病院へ。

行楽の秋です—
お弁当のからやジュースのあきかななどのごみは、家に持ち帰って処理しましょう。

—美しい自然を大切に

11月30日まで実施中



ごみの持ち帰り運動

教育のページ



市立体育館の「中・高年体操」の講座には、79才から60才までのかたがたが参加しています。「ここへ来てみなさんと体操していると、ほがらかになります」と、参加者のお顔はいきいき。



とにかくからだを動かそう

自然の美しさにひかれて



浅香正子さん (69才・早朝登山城山会)

平素病気がちの人は、健康のありがたさが身にしみ、あまり寝込んだことのない人は、健康に無関心になりがちです。しかし本当の健康とは、単に病気でない状態ではなく、日常生活の機能を十分果たせるにたる心身の状態をさします。そのためには、平素から、自分の健康状態を正しく理解し、少しでも良い状態にしていく努力を積み重ねていく必要があります。それは、個人に適應した内容を、毎日かかさずに続けることが大切です。今回は、体育の日にならみ、スポーツをされている市民のかたの日々実践されている内容を紹介します。市民のみなさんが、より健康な生活を送られるよう願って編集しました。

体力に挑戦



三木政憲さん (60才・芦屋楽走会)

とも健康ですごしていますが、今後もできる限り歩き続けたいと思っています。一昨年の十一月、広報あしやで市民ロードレースが開かれることを知り、ぬえ塚橋から堤防沿いに焼却場までの往復4.4kmを、

自分の健康は自分の力で

この年をしてどんなものかと不安ながらに参加してみました。意外と楽しんで走りました。よし、これならやれると発心して、それ以来毎朝自宅近くの奥池を三〜四周(約3〜4km)走り続けています。

私と健康体操



曾田栄子さん (48才・婦人健康体操Bグループ)

私が健康体操をするようになって早くも九年、今ではすっかり生活の中に溶け込んでいます。毎日のように頭痛と肩こりで困

市民体育祭

- 日時 10月10日(体育の日)午前9時から県立芦屋高校で開会式を行ないます。競技 各会場で午前10時から開始。●お問合せ 市教育委員体育保健課(電話0358か38228)へ。

Table with 2 columns: 種目 (Event) and 会場 (Venue). Lists various sports events like 陸上 (Track), 卓球 (Table Tennis), 軟式野球 (Softball), etc., and their respective venues.

健康に感謝



加藤栄さん (48才・バレーボール親会)

私がここまで体操を続けてこれたのも、良き指導者と良き仲間のおかげだと感謝しています。今後は、自分の健康のために続けてがんばりたいと思っています。

私の体力づくり

身長165cm、体重75kg、あんこ型。これが二年前の私のプロフィールでした。年令も四十近くなり、この突き出たおなかをなんとかせ

働く市民のために

第1・3日曜も開館

図書館

市立図書館は、より多くの市民に利用していただくため、中でも働いているため図書館を利用しにくい方がたのために、十月から毎月第一・第三日曜日を開館(午前九時三十分〜午後四時三十分)することにしました。本は一人四冊(雑誌等は二冊)まで、二週間以内(雑誌等は二週間以内)借りられますので、どうぞご利用ください。

点字の実技講習会

点字奉仕の勉強会です。初めてのかたもお気軽に参加ください。用具類は図書館で用意します。▽日時 十一月六日(土)午前十時〜正午▽会場 市立図書館会議室▽指導 大野加久二先生

『あしや村』開放日

十一月七日(日)、あしや村(青少年野外活動センター)を開放します。この日は申込みをしなくても利用できます。ただし、開放日には器材の貸出しはしていませんので、昼食の用意をお忘れなく。なお、あしや村は十二月一日から来年三月中旬までの間、場内・入山道の凍結等で危険になるため休ませていただきます。



下島克己さん (39才・男子トレーニング)

グ教室の記事が載っておりまして。減量にはとても良いチャンスとばかり、さっそく参加して基礎トレーニングから始めました。しかし、最初の三か月は目に見えた効果もなく、減食と相まって苦しい毎日でしたが、それ以後体重も順調に減り、現在は週二回のトレーニングと、米食を少なくした食事をとり、63kg前後の体重を維持し暑い日でも大汗をかくこともなく快適な毎日です。

スポーツグループ会員募集

Advertisement for 'Badminton Elegance Club' (バドミントン エレガンスクラブ). Details include membership fees, recruitment dates, and contact information.

Advertisement for 'Men's Training' (男子トレーニング). Details include target age group, membership fees, and activities.

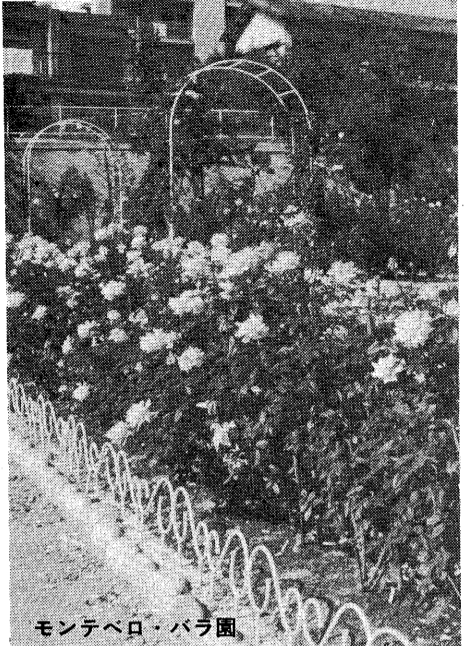
Advertisement for 'Women's Training' (婦人トレーニング). Details include target age group, membership fees, and activities.

10月のカレンダー

●健康センター会場
○芦屋保健所会場
■日直医師(9:00~17:00)

*この予定表の対象者など詳しくは右の欄を参照してください。

21 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○乳幼児健康相談(9:00~10:30) ○家族計画相談(9:00~10:30)
22 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
23 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●ツベルクリン反応注射(10:00~11:30)
24 (日)	■石川医院〈外科〉楠町4-12 ☎0844
25 (月)	●ツ反判定とBCG接種(13:30~15:00)
26 (火)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○3才児心の検診(9:00~10:00, 13:00~14:00)
27 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●母親学級(13:00~16:00) ○精神衛生相談(14:00~15:00)
28 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○3か月児検診(13:30~15:00) ○家族計画相談(13:30~15:00)
29 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
30 (土)	●結核検診(9:00~11:30)
31 (日)	■林医院〈産婦人科〉松ノ内町4-5 ☎3333
1 (月)	○3才児心の検診(9:00~10:00) ●胃の集団検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30)
2 (火)	●預血・献血(10:30と14:00, 健康センター前出発) ○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00) ○3才児健康診査(13:30~15:00)
3 (水)	■倉智医院〈皮ふ・外科〉公光町7-10-202 ☎7355
4 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○家族計画相談(9:00~10:30) ○乳幼児健康相談(9:00~10:30) ○婚前・新婚教室(13:30~15:30)
5 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
6 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30)
7 (日)	■平岡医院〈産婦人科・小児科〉打出小槌町6-12 ☎3880



モンテベロ・バラ園

さんぽみち

初夏や秋には約30種の本葉の友情的な花の薫るモンテベロバラ園に、いま秋最後のバラが開いています。岩ヶ平公園の一角にあるこのバラ園には、姉妹都市モンテペロ市から贈られたバラが植えられ、訪れる人の目を惹きつけています。静かな住宅地に囲まれたこのバラ園を、散策の休憩所としてご利用になつてはいかがでしょうか？

園内案内
モンテベロ園

くらしのニュース

健康センター事業

☎2121(353)

●胃の集団検診：予約申込制、受診券発行。対象は満3才以上の家族、同一血族中にがん疾患に罹患または死亡者のいる満3才以上でいづれも市内に在住か通勤のかた。500円。

●結核検診：希望者には血圧測定、尿検査も実施。無料。

●母親学級：母子手帳持参。無料。

●ツ反とBCG：母子手帳持参。無料。ただし、ポリオはしか、種痘など生菌ワクチン接種後4週間、その他の予防接種後2週間経過のかた。満4才までに1回接種。

保健事業

☎0707

●預血・献血：対象満16~64才の希望者。出発時刻にセンター前へ健康相談：無料。

○3か月児検診：14日(昭和51年7月1)15日(昭和51年7月1)16日(昭和51年7月1)17日(昭和51年7月1)18日(昭和51年7月1)19日(昭和51年7月1)20日(昭和51年7月1)21日(昭和51年7月1)22日(昭和51年7月1)23日(昭和51年7月1)24日(昭和51年7月1)25日(昭和51年7月1)26日(昭和51年7月1)27日(昭和51年7月1)28日(昭和51年7月1)29日(昭和51年7月1)30日(昭和51年7月1)31日(昭和51年7月1)生れ対象。(今後、通知は出しません)

○3才児心の検診：満3才誕生日前後の火曜日に来所。母子手帳、イロセ、精神病、アルコール中毒の相談。前日までに電話予約。

○歯科衛生相談：専門医による歯科検診と歯ブラシの正しい使い方、虫歯予防について等指導。歯ブラシ、コップ持参。

○育児教室：生後3~12か月児。離乳食の実演指導等。材料費100円。

○婚前・新婚教室：結婚と健康、家族計画の実践等指導。

○療育相談：股関節の異常等でご心配のかた対象。前日までに予約。

○3才児健康診査：昭和48年9月

大型ごみの収集

10月の収集予定	11月の収集予定
6日(水) 船戸・松ノ内	10日(水) 打出小槌・宮塚
7日(木) 月若・西芦屋・三条南	11日(木) 公光・川西
13日(水) 三條南	17日(水) 津知・打出
14日(木) 楠・上宮川	18日(木) 南宮
20日(水) 業平・前田	24日(水) 岩園
21日(木) 清水・打出春日	25日(木) 東山
27日(水) 茶屋之・大榎	
28日(木) 宮川・精道	
朝日ヶ丘	

▼11月の収集予定
4日(木) 西山・山芦屋
3日(水) 山手・六麓荘

▼持出し場所：決められたステーション(燃えるゴミ等収集場所と離して置いてください)。
▼持出し時間：午前9時までに(燃えるゴミと同じ時間です)なお、引越しゴミ、葉刈りなどは出さないでください。従来どおり、電話申込制(有料)で収集します。くわしくは、市環境衛生課(☎2155)までお問い合わせください。

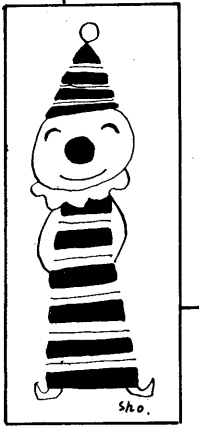
燃えないゴミの収集予定

町名	10月	11月
朝日ヶ丘	5	4
伊勢園	6	5
岩園	7	6
打出春日	8	7
打出小槌	9	8
打出園	10	9
大池	11	10
大樹	12	11
大原	13	12
大榎	14	13
大東	15	14
大宮	16	15
大光	17	16
大川	18	17
大上	19	18
大奥	20	19
大川	21	20
大宮	22	21
大光	23	22
大川	24	23
大上	25	24
大奥	26	25
大川	27	26
大宮	28	27
大光	29	28
大川	30	29
大上	31	30
大奥		31



10月のあなたに
発生源となるばりか、ハス、を待つ人々の回収作業員まで不快な気分にするもの。犬の糞は飼主のお宅で処理を

会と催し



ルナ・ホール

大ホール 10月13日18時：ポツポツオペラ「かっぱ」(1800円) 15日18時30分：パロック音楽の夕べ(大人500円、高校生以下300円) 16日18時：佐井好子リサイタル(1400円) 20日18時30分：ニコライ・ペトロフピアノリサイタル(A2800円、B2200円、C1600円)

バラ園芸相談

姉妹都市モンテペロ市から毎年贈られてくる「友情の花」が、この秋も美しい花を咲かせています。今月は、バラに関する相談、バラ苗・肥料・薬品に関する相談、あつ旋のほか、来園者(時間内)にバラの切花をさしあげます。

市民生活展

「よりよいくらしへのアプローチ」くらしのひろば(情報コーナー)をテーマにパネルの展示をします。期間：10月28日、11月3日 平日9時～21時 日曜・祝日9時～17時 (ただし11月2日は休館)

老人スポーツ大会

日時：10月24日(日)10時30分、雨天の場合は11月3日(祝) 会場：市立宮川小学校校庭



山之町地車愛好会 (代表者・山村悦三) 活動…ふだんは2か月1度、地車の手入れやおはのけいこ、会員…約20人、地車の保存と、秋祭りをみんなのものに、ただ今、10月16・17日の祭りへむけて猛練習

心身障害者見

日時：10月17日(日)10時30分、雨天の場合は10月31日(日) 会場：市立宮川小学校校庭

金婚夫婦お祝い会

ことし金婚式を迎えられたご夫婦(昭和2年に婚姻届を出されたかた)をお招きして、金婚夫婦のお祝い会を開きます。日時：11月18日(木)10時～正午 会場：老人福祉会館(市民センター別館)

第15回菊花展

日時：11月1日～13日9時～16時(土・日祝日は17時まで) 会場：芦屋公園

電気機器の無料相談

電気機器・家庭配線の点検などの相談を無料で受け付けます。日時：10月9日(土)10時30分～正午 会場：共同購入会場(南宮町10番3号・打出温泉東)

おとしよりの職業

市内にお住まいの60才以上のかたで、再就職を希望されるかたは、「高齢者無職職業紹介巡回相談所」をご利用ください。

福利共済のすすめ

ことし1月、中小企業従業員福利共済制度が発足して以来、着実に会員も増え、厚生事業も好評のうちにこなされています。

行政書士試験

日時：11月7日(日) 会場：県立御影高等学校

海上保安大学校

資格：昭和28年4月2日(大学) 校は昭和31年4月2日(大学) 降生れの男子で、高等学校

学校学生の募集

技能功労者 推せん受付

これまで、もっぱら同一職種に従事し、そのすぐれた技能をもって地域社会に貢献されてきたかたを、11月23日の勤労感謝の日に表示します。

秋まつり

東南会館(10月11日) 巡行経路：大東公園(10時30分出発)→大東町南→中部→北

新しゅうの難病に国からの補助金

10月から新たに3つの疾病が、治療費を国で負担する対象疾病として追加指定されました。

みんな受けよう 市民健康診断

学校・勤務先等で受診の機会をもたない16才以上のかた(高令者・主婦等)を対象に、10月22日までの間、市民健康診断を実施しています(下表)。

予防接種再開検討中

昨年からの中止中の予防接種(三種混合・種痘・ジフテリア)につきましては、先に関係法令が改正されましたので、市としてもできるだけ早い時期に再開されるよう検討中です。

秋の狂犬病予防接種

下表のとおり、登録と接種を受け付けます。生後3か月以上の犬を飼っておられるかたは、もよりの会場で受けさせてください。

卒業または、昭和52年3月までに卒業見込みの者 試験日：(1次)11月27・28日 (2次)52年1月27・28日 申込み：10月18日(月)までに、第5管区海上保安本部人事課(0783916551)へ。

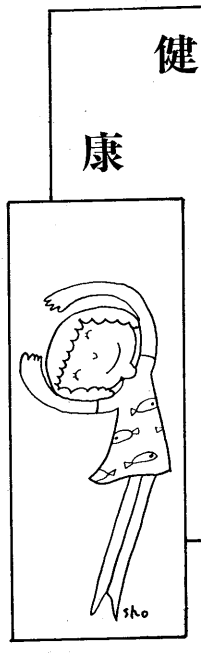


Table with 3 columns: Date, Location, and Time. Lists health check-up locations and times for various districts.

Table with 3 columns: Date, Location, and Time. Lists rabies vaccination locations and times for various districts.

商店街→三条八幡神社(休憩、18時)→月若橋→くみあいマーケット→芦屋駅前商店街→大正橋→山手商店街→山手幼稚園前(20時帰着) 四町連合会館(17日) 巡行経路：打出天神社(9時出発)→打出春日町→打出若宮→打出小槌町→若宮町(昼食、14時出発)→西蔵町→浜町→南宮町→大東町→南宮町→打出商店街→打出春日町→打出天神社(17時30分帰着)